

5. 再編素案

(3) 再編素案1

【概要】 実現可能で施設量の削減効果が最も高い案

機能	現施設の名称	再編の内容	現床面積 ⇒ 再編後床面積 (増減があるもののみ表示)	再編に係る費用
① 学習・交流機能	<ul style="list-style-type: none"> 勤労女性センター 「講習室・調理講習室・軽運動室・託児室等」 勤労青少年ホーム 「集会室・調理室・軽運動場等」 小樽市民会館 「集会室等」 生涯学習プラザ 「学習室等」 総合福祉センター 「料理講習室」 	<ul style="list-style-type: none"> ◆商業高校(令和2年度取得予定)に機能移転 <勤労女性センター、勤労青少年ホーム、小樽市民会館は機能移転後、廃止> <生涯学習プラザは機能移転後、有効活用> <総合福祉センターは全体の移転先が決まるまで維持> ⇒P24 整備イメージ参照 	約20,620㎡ ⇒ 約17,230㎡	【改修費】 5.9億円
② ホール機能	<ul style="list-style-type: none"> 小樽市民会館 「大ホール」 <劇場ホール> 産業会館 「ホール」 <展示ホール> 	<ul style="list-style-type: none"> ◇新体育館で大ホール(劇場ホール)の機能を一部代替 <現施設廃止> (素案1・2共通) ◇有効活用について検討 (素案1・2・3共通) 	約9,540㎡ ⇒ 約2,140㎡	
③ 運動機能	<ul style="list-style-type: none"> 総合体育館 勤労青少年ホーム 体育館 	<ul style="list-style-type: none"> ◆新体育館を整備 <新市民プールは整備せず、民間プールを活用> ⇒P24 整備イメージ参照 	約8,510㎡ ⇒ 約8,480㎡	【建設費】 46.0億円 【擁壁工事費】 2.6億円 【除却費】 2.8億円
④ 福祉機能	<ul style="list-style-type: none"> 総合福祉センター 身体障害者福祉センター さくら学園 こども発達支援センター 生活サポートセンター 	<ul style="list-style-type: none"> ◆借上げ可能な民間施設が生じるまで現施設を維持 <統合移転後、旧施設は廃止> (素案1・2・3共通) ◇現施設を維持 (素案1・2・3共通) ◇市営住宅の再整備等の方針に合わせて移転するまで現施設を維持 (素案1・2・3共通) 		
⑤ 子育て機能	<ul style="list-style-type: none"> 勤労女性センター「放課後児童クラブ」 総合福祉センター「とみおか児童館」 手宮保育所 最上保育所 	<ul style="list-style-type: none"> ◇機能移転後の生涯学習プラザを活用し、統合 (素案1・2・3共通) ◇第二期小樽市子ども・子育て支援事業計画策定の中で両保育所のあり方を検討 (素案1・2・3共通) 		
⑥ 行政機能	<ul style="list-style-type: none"> 教育委員会 男女共同参画課・青少年課・生涯学習プラザ 「執務室」 本庁舎本館 本庁舎別館 保健所庁舎 水道局本庁舎 建設事業室庁舎 建設事業室 土木資材倉庫 建設事業室 重機車庫 	<ul style="list-style-type: none"> ◆行政機能を統合した新市庁舎を整備 <本庁舎本館には議会機能を集約> (素案1・2・3共通) ⇒P25 整備イメージ参照 ◇機能移転後の教育委員会庁舎を活用し、移転 (素案1・2・3共通) 	約16,550㎡ ⇒ 約17,580㎡	【建設費】 70.3億円 【除却費】 3.5億円
⑦ 消防庁舎	<ul style="list-style-type: none"> 消防本部庁舎 消防本部整備工場 消防署手宮出張所 消防署手宮出張所高島支所 	<ul style="list-style-type: none"> ◇消防本部庁舎の維持 (素案1・2・3共通) ◇平成30年度末に廃止済 (素案1・2・3共通) ◇(仮)消防署手宮支署を整備 (素案1・2・3共通) 	約5,100㎡ ⇒ 約5,070㎡	【建設費】 4.8億円
⑧ 郊外部の地区拠点	<ul style="list-style-type: none"> 塩谷地区 <ul style="list-style-type: none"> 塩谷児童センター 塩谷サービスセンター 旧消防署塩谷出張所「選挙管理委員会 倉庫」 銭函地区 <ul style="list-style-type: none"> 銭函市民センター 銭函サービスセンター 消防団第15分団詰所 	<ul style="list-style-type: none"> ◇塩谷児童センターを増改築し、塩谷サービスセンターと複合 (素案1・2・3共通) <塩谷サービスセンターの現施設は廃止> ◇移転先を検討 (素案1・2・3共通) ◇銭函市民センターを改修し、銭函サービスセンターおよび消防団詰所と複合 <銭函サービスセンターの現施設は廃止> (素案1・2共通) 	約920㎡ ⇒ 約480㎡	【改修費】 1.6億円
⑨ 文学館・美術館	<ul style="list-style-type: none"> 文学館 美術館 	<ul style="list-style-type: none"> ◇現施設を維持 (素案1・2・3共通) 		
⑩ 博物館分室機能	<ul style="list-style-type: none"> 旧石山中学校(石山収蔵庫) 旧北手宮小学校 校舎 旧北手宮小学校 体育館 	<ul style="list-style-type: none"> ◇旧北手宮小学校に統合 <旧石山中学校(石山収蔵庫)は廃止> (素案1・2・3共通) 	約7,980㎡ ⇒ 約3,670㎡	
⑪ 旧堺小学校内各施設	<ul style="list-style-type: none"> 高等看護学院 事業内職業訓練センター 堺小学校記念室 	<ul style="list-style-type: none"> ◇旧堺小学校の廃止に向け、移転先を検討 (素案1・2・3共通) 		
⑫ 市場機能	<ul style="list-style-type: none"> 公設青果地方卸売市場 公設青果地方卸売市場 冷蔵庫 公設青果地方卸売市場 倉庫 公設水産地方卸売市場 上屋 公設水産地方卸売市場 卸売場 公設水産地方卸売市場 検量施設 公設水産地方卸売市場 排水処理施設 旧高島魚揚場 上屋 旧高島魚揚場 事務所 	<ul style="list-style-type: none"> ◇施設規模の縮小に向けて、利用している事業者と協議 (素案1・2・3共通) ◇上屋と卸売場を統合し、検量施設は建替え排水処理施設は廃止 (素案1・2・3共通) ◇施設のあり方を使用者と協議 (素案1・2・3共通) 	約15,030㎡ ⇒ 約14,120㎡	【改修費】 9.9億円 【建設費】 1.4億円 【除却費】 0.4億円
⑬ 葬斎場	<ul style="list-style-type: none"> 葬斎場 	<ul style="list-style-type: none"> ◇現施設を維持 (素案1・2・3共通) 		
⑭ 於古発川店舗C棟	<ul style="list-style-type: none"> 於古発川店舗C棟 	<ul style="list-style-type: none"> ◇廃止に向けて使用者と協議 (素案1・2・3共通) 		

5. 再編素案

(4) 再編素案2

【概要】 実現可能で素案1の次に施設量の削減効果が高い案

機能	現施設の名称	再編の内容	現床面積 ⇒再編後床面積 (増減があるもののみ表示)	再編に係る費用
① 学習・交流機能	勤労女性センター 「講習室・調理講習室・軽運動室・託児室等」	<ul style="list-style-type: none"> ＜勤労女性センター、勤労青少年ホーム、小樽市民会館は新体育館へ機能移転後、廃止＞ ＜生涯学習プラザは新体育館へ機能移転後、有効活用＞ ＜総合福祉センターは全体の移転先が決まるまで維持＞ 		
	勤労青少年ホーム 「集会室・調理室・軽運動場等」			
	小樽市民会館 「集会室等」			
	生涯学習プラザ 「学習室等」			
	総合福祉センター 「料理講習室」			
② ホール機能	小樽市民会館 「大ホール」 <劇場ホール>	◇学習・交流機能と運動機能を複合した新体育館で、大ホール(劇場ホール)の機能を一部代替 <現施設廃止> (素案1・2・3共通)	約9,540㎡ ⇒約2,140㎡	
	産業会館 「ホール」 <展示ホール>	◇有効活用について検討 (素案1・2・3共通)		
③ 運動機能	総合体育館	<ul style="list-style-type: none"> ◆学習・交流機能と運動機能を複合した新体育館を整備 ＜新市民プールは整備せず、民間プールを活用＞ ⇒P27 整備イメージ参照 	約12,290㎡ ⇒約11,190㎡	【建設費】 53.4億円 【擁壁工事費】 2.6億円 【除却費】 2.8億円
	勤労青少年ホーム 体育館			
④ 福祉機能	総合福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ◆借上げ可能な民間施設が生じるまで現施設を維持 <統合移転後、旧施設は廃止> (素案1・2・3共通) ◇現施設を維持 (素案1・2・3共通) ◇市営住宅の再整備等の方針に合わせて移転するまで現施設を維持 (素案1・2・3共通) 		
	身体障害者福祉センター			
	さくら学園			
	生活サポートセンター			
⑤ 子育て機能	総合福祉センター「とみおか児童館」	<ul style="list-style-type: none"> ◇機能移転後の生涯学習プラザを活用し、統合 (素案1・2・3共通) ◇第二期小樽市子ども・子育て支援事業計画策定の中で両保育所のあり方を検討 (素案1・2・3共通) 		
	手宮保育所 最上保育所			
⑥ 行政機能	教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ◆商業高校(令和2年度取得予定)に機能移転 (旧施設は廃止または有効活用) ◆行政機能を統合した新市庁舎を整備 <本庁舎本館には議会機能を集約> (素案1・2・3共通) ⇒P25整備イメージ参照 ◇機能移転後の教育委員会庁舎を活用し、移転 (素案1・2・3共通) 	約16,840㎡ ⇒約16,120㎡	【改修費】 4.4億円
	男女共同参画課・青少年課・生涯学習プラザ 「執務室」			
	本庁舎本館 本庁舎別館			
	保健所庁舎 水道局本庁舎			
	建設事業室庁舎 建設事業室 土木資材倉庫 建設事業室 重機車庫			
⑦ 消防庁舎	消防本部庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ◇消防本部庁舎の維持 (素案1・2・3共通) ◇平成30年度末に廃止済 (素案1・2・3共通) ◇(仮)消防署手宮支署を整備 (素案1・2・3共通) 	約5,100㎡ ⇒約5,070㎡	【建設費】 4.8億円
	消防本部整備工場			
	消防署手宮出張所 消防署手宮出張所高島支所			
⑧ 郊外部の地区拠点	塩谷地区 塩谷児童センター 塩谷サービスセンター	<ul style="list-style-type: none"> ◇塩谷児童センターを増改築し、塩谷サービスセンターと複合 (素案1・2・3共通) ＜塩谷サービスセンターの現施設は廃止＞ ◇移転先を検討 (素案1・2・3共通) 	約920㎡ ⇒約480㎡	【改修費】 1.6億円
	銭函地区 銭函市民センター 銭函サービスセンター			
⑨ 文学館・美術館	文学館 美術館	◇現施設を維持 (素案1・2・3共通)		
	旧石山中学校(石山収蔵庫) 旧北手宮小学校 校舍 旧北手宮小学校 体育館			
⑩ 博物館分室機能	旧石山中学校(石山収蔵庫)	◇旧北手宮小学校に統合 <旧石山中学校(石山収蔵庫)は廃止> (素案1・2・3共通)	約7,980㎡ ⇒約3,670㎡	
	旧北手宮小学校 校舍 旧北手宮小学校 体育館			
⑪ 旧堺小学校内各施設	高等看護学院	◇旧堺小学校の廃止に向け、移転先を検討 (素案1・2・3共通)		
	事業内職業訓練センター 堺小学校記念室			
⑫ 市場機能	公設青果地方卸売市場 公設青果地方卸売市場 冷蔵庫 公設青果地方卸売市場 倉庫	<ul style="list-style-type: none"> ◇施設規模の縮小に向けて、利用している事業者と協議 (素案1・2・3共通) ◇上屋と卸売場を統合し、検量施設は建替え排水処理施設は廃止 (素案1・2・3共通) ◇施設のあり方を使用者と協議 (素案1・2・3共通) 	約15,030㎡ ⇒約14,120㎡	【改修費】 9.9億円 【建設費】 1.4億円 【除却費】 0.4億円
	公設水産地方卸売市場 上屋 公設水産地方卸売市場 卸売場 公設水産地方卸売市場 検量施設 公設水産地方卸売市場 排水処理施設			
	旧高島魚揚場 上屋 旧高島魚揚場 事務所			
⑬ 葬斎場	葬斎場	◇現施設を維持 (素案1・2・3共通)		
⑭ 於古発川店舗C棟	於古発川店舗C棟	◇廃止に向けて使用者と協議 (素案1・2・3共通)		

5. 再編素案

(5) 再編素案3

【概要】 市民の要望を可能な限り実現するようにした案

機能	現施設の名称	再編の内容	現床面積 ⇒再編後床面積 (増減があるもののみ表示)	再編に係る費用
① 学習・交流機能	<ul style="list-style-type: none"> 勤労女性センター 「講習室・調理講習室・軽運動室・託児室等」 勤労青少年ホーム 「集会室・調理室・軽運動場等」 小樽市民会館 「集会室等」 生涯学習プラザ 「学習室等」 総合福祉センター 「料理講習室」 	<ul style="list-style-type: none"> ◆商業高校(令和2年度取得予定)に機能移転 ＜勤労女性センター、勤労青少年ホーム、小樽市民会館は機能移転後、廃止＞ ＜生涯学習プラザは機能移転後、有効活用＞ ＜総合福祉センターは全体の移転先が決まるまで維持＞ 	約20,620㎡ ⇒約17,230㎡	【改修費】 5.9億円
② ホール機能	<ul style="list-style-type: none"> 小樽市民会館 「大ホール」 <劇場ホール> 産業会館 「ホール」 <展示ホール> 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ホール機能<劇場ホール>はPPP/PFIを活用して整備 ◇有効活用について検討(素案1・2・3共通) 	約9,540㎡ ⇒約8,340㎡	【借上料】 3.0億円/年 【除却費】 2.4億円
③ 運動機能	<ul style="list-style-type: none"> 総合体育館 新市民プール 勤労青少年ホーム 体育館 	<ul style="list-style-type: none"> ◆新体育館に新市民プールを併設して整備 ＜高島小学校温水プールは学校プールに特化する＞ 	約8,510㎡ ⇒約10,510㎡	【建設費】 59.5億円 【擁壁工事費】 2.6億円 【除却費】 2.8億円 【プール維持管理】 0.4億円/年
④ 福祉機能	<ul style="list-style-type: none"> 総合福祉センター 身体障害者福祉センター さくら学園 生活サポートセンター こども発達支援センター 	<ul style="list-style-type: none"> ◆借上げ可能な民間施設が生じるまで現施設を維持 ＜統合移転後、旧施設は廃止＞(素案1・2・3共通) ◇現施設を維持(素案1・2・3共通) ◇市営住宅の再整備等の方針に合わせて移転するまで現施設を維持(素案1・2・3共通) 		
⑤ 子育て機能	<ul style="list-style-type: none"> 勤労女性センター「放課後児童クラブ」 総合福祉センター「とみおか児童館」 手宮保育所 最上保育所 教育委員会 男女共同参画課・青少年課・生涯学習プラザ 「執務室」 	<ul style="list-style-type: none"> ◇機能移転後の生涯学習プラザを活用し、統合(素案1・2・3共通) ◇第二期小樽市子ども・子育て支援事業計画策定の中で両保育所のあり方を検討(素案1・2・3共通) 		
⑥ 行政機能	<ul style="list-style-type: none"> 本庁舎本館 本庁舎別館 保健所庁舎 水道局本庁舎 建設事業室庁舎 建設事業室 土木資材倉庫 建設事業室 重機車庫 	<ul style="list-style-type: none"> ◆行政機能を統合した新市庁舎を整備 ＜本庁舎本館には議会機能を集約＞(素案1・2・3共通) ◇機能移転後の教育委員会庁舎を活用し、移転(素案1・2・3共通) 	約16,550㎡ ⇒約17,580㎡	【建設費】 70.3億円 【除却費】 3.5億円
⑦ 消防庁舎	<ul style="list-style-type: none"> 消防本部庁舎 消防本部整備工場 消防署手宮出張所 消防署手宮出張所高島支所 	<ul style="list-style-type: none"> ◇消防本部庁舎の維持(素案1・2・3共通) ◇平成30年度末に廃止済(素案1・2・3共通) ◇(仮)消防署手宮支署を整備(素案1・2・3共通) 	約5,100㎡ ⇒約5,070㎡	【建設費】 4.8億円
⑧ 郊外部の地区拠点	<ul style="list-style-type: none"> 塩谷地区 <ul style="list-style-type: none"> 塩谷児童センター 塩谷サービスセンター 旧消防署塩谷出張所「選挙管理委員会 倉庫」 銭函地区 <ul style="list-style-type: none"> 銭函市民センター 銭函サービスセンター 消防団第15分団詰所 	<ul style="list-style-type: none"> ◇塩谷児童センターを増改築し、塩谷サービスセンターと複合(素案1・2・3共通) ＜塩谷サービスセンターの現施設は廃止＞ ◇移転先を検討(素案1・2・3共通) ◇銭函市民センターを建替え、銭函サービスセンターおよび消防団詰所と複合 ＜銭函サービスセンターの現施設は廃止＞ 	約920㎡ ⇒約480㎡	【改修費】 1.6億円
⑨ 文学館・美術館	<ul style="list-style-type: none"> 文学館 美術館 	<ul style="list-style-type: none"> ◇現施設を維持(素案1・2・3共通) 		
⑩ 博物館分室機能	<ul style="list-style-type: none"> 旧石山中学校(石山収蔵庫) 旧北手宮小学校 校舎 旧北手宮小学校 体育館 	<ul style="list-style-type: none"> ◇旧北手宮小学校に統合 ＜旧石山中学校(石山収蔵庫)は廃止＞(素案1・2・3共通) 	約7,980㎡ ⇒約3,670㎡	
⑪ 旧堺小学校内各施設	<ul style="list-style-type: none"> 高等看護学院 事業内職業訓練センター 堺小学校記念室 	<ul style="list-style-type: none"> ◇旧堺小学校の廃止に向け、移転先を検討(素案1・2・3共通) 		
⑫ 市場機能	<ul style="list-style-type: none"> 公設青果地方卸売市場 公設青果地方卸売市場 冷蔵庫 公設青果地方卸売市場 倉庫 公設水産地方卸売市場 上屋 公設水産地方卸売市場 卸売場 公設水産地方卸売市場 検量施設 公設水産地方卸売市場 排水処理施設 旧高島魚揚場 上屋 旧高島魚揚場 事務所 	<ul style="list-style-type: none"> ◇施設規模の縮小に向けて、利用している事業者と協議(素案1・2・3共通) ◇上屋と卸売場を集約し検量施設は建替え排水処理施設は廃止(素案1・2・3共通) ◇施設のあり方を使用者と協議(素案1・2・3共通) 	約15,030㎡ ⇒約14,120㎡	【改修費】 9.9億円 【建設費】 1.4億円 【除却費】 0.4億円
⑬ 葬斎場	<ul style="list-style-type: none"> 葬斎場 	<ul style="list-style-type: none"> ◇現施設を維持(素案1・2・3共通) 		
⑭ 於古発川店舗C棟	<ul style="list-style-type: none"> 於古発川店舗C棟 	<ul style="list-style-type: none"> ◇廃止に向けて使用者と協議(素案1・2・3共通) 		

5. 再編素案

(6) 再編素案1～3のまとめ

小樽 商業 高校

体育館

生涯学習プラザ

市民会館

福祉施設

本庁舎

市庁舎・外局

消防関係庁舎

銭函地区

塩谷地区

集約・縮小を
行う施設

その他の施設

素案1・3 共通
素案1・2・3 共通
素案1・2 共通
素案1・2・3 共通
素案1・2・3 共通
素案1・2・3 共通
素案1・2 共通
素案1・2・3 共通
素案1・2・3 共通
素案1・2・3 共通

